

鹿児島市立科学館自動券売機等賃貸借契約に係る仕様書
(長期継続契約)

鹿児島市立科学館で使用する自動券売機の賃貸借契約に関する仕様は次のとおりとする。

1 賃貸借期間

ア 契約期間

契約締結の日から令和13年2月28日まで

イ 履行期間

令和8年3月1日から令和13年2月28日まで（60月）

※令和8年2月28日（土）18時までに設置・設定を完了すること

2 賃貸借の対象 自動券売機 2台、売上状況等管理用パソコン 2台

詳細については、「自動券売機等賃貸借仕様書」を参照

3 納入場所 鹿児島市鴨池二丁目31番18号（鹿児島市立科学館）

納入については、納入後即使用できるよう必要な手続きを済ませたうえで納入すること。また、納品に関する詳細事項は、鹿児島市立科学館担当者と協議のうえ、決定すること。

4 その他 ① 賃貸人は、契約期間中、賃貸人の費用で動産総合保険契約を締結する。

② 賃貸借期間満了後には、賃借人は賃貸人に自動券売機を返還するものとする。

自動券売機等賃貸借仕様書

自動券売機 2台	規格	高額紙幣及び各種キャッシュレス決済対応 ※新品未使用であること
		外形寸法が、幅 650mm、奥行き 300mm、高さ 1600mm 程度で、27 インチ縦型タッチパネルを搭載していること
	型式	硬貨投入口は、床からの高さが 886mm 程度であること また、紙幣挿入口は、床からの高さが 976mm 程度であること
		標準機能として、QR コードリーダーが付いていること
		2024 年 7 月 3 日から発行された新紙幣 3 種と、2021 年 11 月 1 日から発行された 500 円硬貨に対応していること
	機能	現金決済のほか、各種クレジットカード・各種電子マネー・各種 QR コード等の各種キャッシュレス決済に対応していること 必須ブランド クレジットカード : Visa, Mastocard, JCB, AMERICAN EXPRESS 電子マネー : Id, 楽天 Edy, Waon, nanaco, QUICKPAY バーコード決済 : PayPay, auPAY, d 払い
		現金購入の場合は、投入金額や残額等が画面に表示できること
		複数枚の発券ができること
		標準機能として、パソコン等周辺機器と連動し、遠隔操作で以下の設定・操作ができること ・観覧券の残枚数確認 ・メニュー別の販売状況の管理 ・遠隔操作による販売数の制限、販売中止設定
		宇宙劇場の各回の上映が始まったり、定員に達したりした場合は、当該発券を終了すること ただし、強制発券もできるものとする
		券面には、券種区分（入館券・プラネタリウム観覧券・ドームシネマ観覧券）、券種種別（市民料金大人・市民料金小人・市外料金大人・市外料金小人）、日付、発券時間、金額、注意事項などが印字できること 観覧券については、上映回と開始時間も印字できること

		<p>※券面デザイン・券寸法・紙質等、詳細については、科学館と協議すること</p> <p>標準機能として、商品別に売上の日計・累計と、金銭入出庫集計の各ジャーナルが CSV データで出力できること</p> <p>将来的に、集中管理センター等において、入館料（キャッシュレス決済含む）及び発券機能（券種設定含む）等全ての機能を遠隔地において一元管理する可能性があるので、それにも対応可能な機種であること。</p>
--	--	---

券種ごとの仕様	入館券	<p>市民料金大人・市民料金小人・市外料金大人・市外料金小人の 1 枚券</p> <p>※無料入館日に対応できること</p>
	観覧券	<p>プラネタリウム観覧券およびドームシネマ観覧券を、市民料金大人・市民料金小人・市外料金大人・市外料金小人で、且つ上映区分毎に発券ができること</p>
パソコン 2 台	規格	<p>デスクトップ型</p> <p>モニター19 インチ程度</p> <p>OS : Windows11</p> <p>※新品未使用であること</p> <p>※Microsoft Office Excel が使えること</p>
		<p>2 階受付及び 5 階事務室において、2 階に設置している券売機と連動し、宇宙劇場の残席管理（各上映回の残席履歴も確認可能なもの）ができる機器構成とすること（2 階受付をホスト側、5 階事務室をクライアント側とする）</p>
	機能	<p>標準機能として、券売機の状態表示（機器状況・エラー状況）や入館券・観覧券の売上状況表示ができること（30 秒程度毎にデータを更新できること）</p> <p>標準機能として、券売機の売上データを一括管理として、券種区分（入館券・プラネタリウム観覧券・ドームシネマ観覧券）、券種種別（市民料金大人・市民料金小人・市外料金大人・市外料金小人）、メニュー別時間帯売上の集計を行い、</p>

	<p>決済方法（現金・キャッシュレス）に分けて帳票（日報・月報・年報）として出力することができる</p> <p>売上データを CSV データで出力し、ファイルとして保存する</p> <p>ことができる</p> <p>緊急時等には、各パソコンから券売機を発券中止やチケットの売切操作が適宜行えること</p>
--	--

※自動券売機参考機種 KC-TX30NNF タッチパネル式券売機（芝浦自販機株式会社）

付属項目

- ・タッチパネル画面のデザイン、レイアウトおよび排出する券面のデザイン等は、鹿児島市立科学館担当者と協議の上設定すること。
- ・自動券売機の使用に供し、適切な操作方法を指導するとともに、自動券売機が常時正常な状態で稼働するように保守を行うこと。
- ・自動券売機の搬入、設置にかかる費用は賃貸人が負担することとする。賃貸借期間終了後は、賃貸人の負担で自動券売機を撤去する。
- ・自動券売機が常時正常な状態で使用できるよう、年1回点検及び調整を行う。もし不具合があった場合は、部品交換などの修繕を行い、正常な状態に回復させなければならない。
なお、賃貸借契約期間中の部品交換を含めた保守業務の費用は賃貸借費用に含む。
- ・本仕様書に定めのない事項並びに疑義の生じた事項については、賃借人と賃貸人で協議の上決定する。